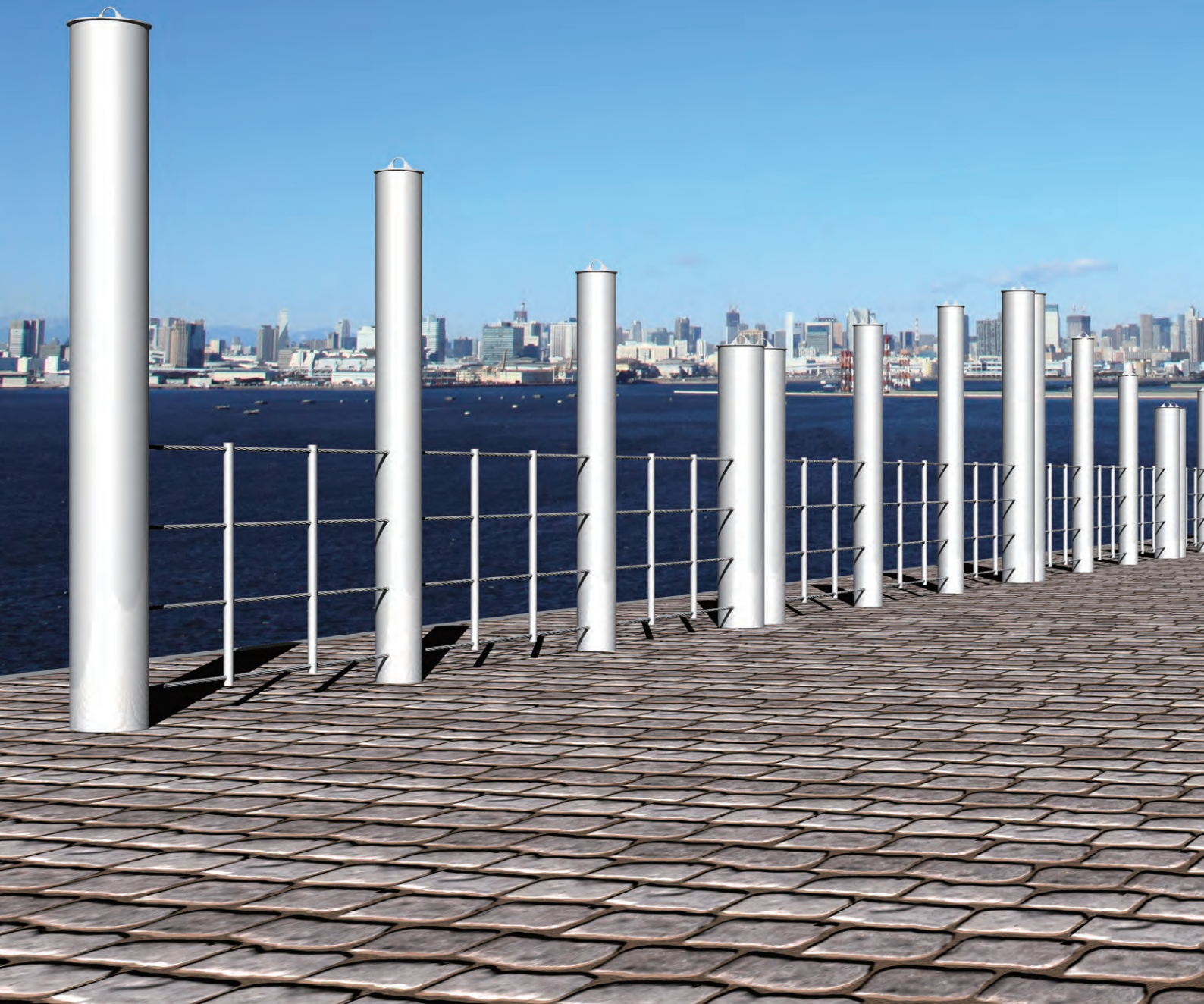




THE SOCIETY FOR
HIGH TIDE AND
TSUNAMI BARRIER

高潮・津波バリア研究会

津波バリアー





防災から減災へ

津波・高潮とやさしくつきあう技術を研究しています

道路にはガードレール、落石防止工、河川には土石流捕捉工があるように港や海岸にも津波・高潮の被害を抑えるものがあったら良いのではないのでしょうか？

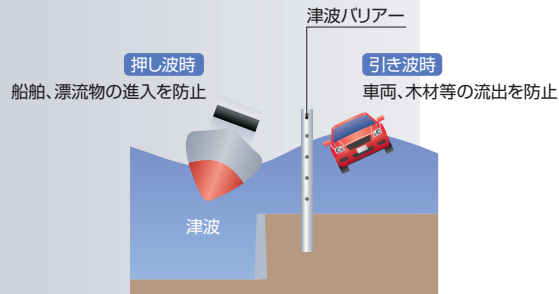
津波・高潮の来襲時には小型船舶、木材などの漂流物から町を守り、引き波時にはコンテナ、車などの海域への流出を防ぐことにより、市民の生命や財産を守る有効な手段となります。

津波バリアー（漂流物防護柵）

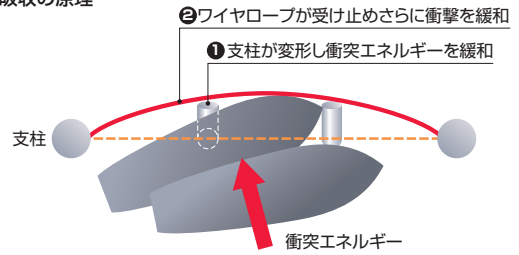
海域と陸域の境となる岸壁、護岸などに設置することにより、津波の押し波による小型船舶や木材などの陸域への流入、引き波によるコンテナ、車両などの海域への流出を防止します。鋼管支柱と捕捉スクリーン（ワイヤロープ、ネット等）で構成されており、支柱に漂流物が衝突して損傷を受けた場合でも、構造物全体としては破壊せず、漂流物対策施設としての機能を維持します。

また、商業地域や観光地などが集う場所に適した複合的な機能を持たせたタイプもあり、港の景観づくりにも役立ちます。

津波バリアーの概要



衝撃吸収の原理



支柱（鋼管）と捕捉スクリーン（ワイヤロープ・ネット等）と基礎からなる単支柱構造で衝突エネルギーを各部の変形、破壊により吸収します。



仙台 塩釜港(蒲生幹線)



仙台 塩釜港(中央幹線)



北海道 釧路港



北海道 十勝港

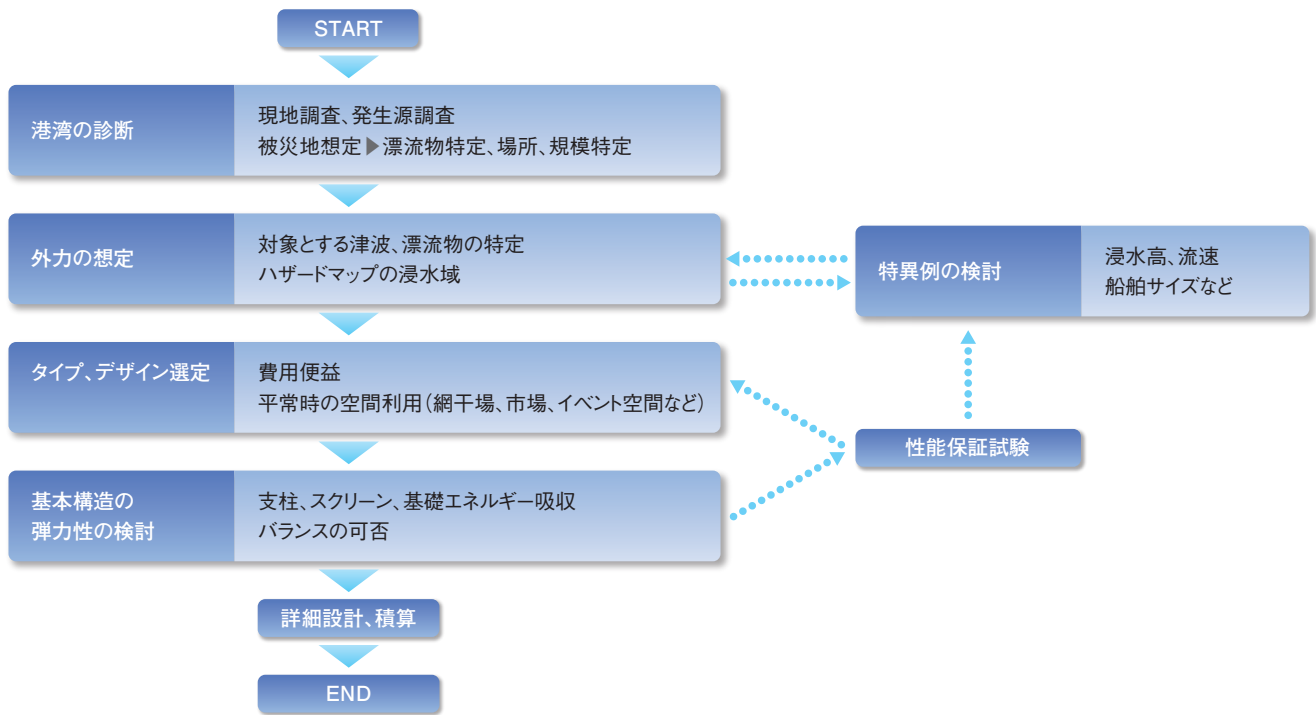


北海道 十勝港

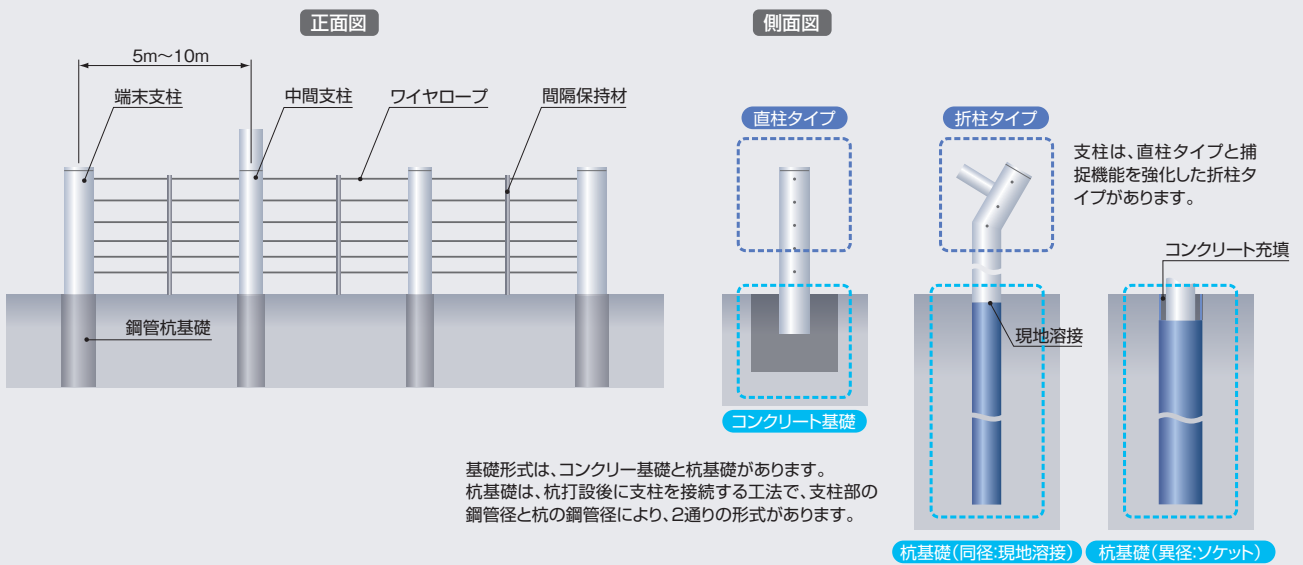


高知県 須崎港

津波バリアーの設置計画フロー



津波バリアー標準構造(ガードケーブルタイプ)



高潮・津波バリアー研究会

正会員

JFE建材株式会社
 シバタ工業株式会社

東亜建設工業株式会社
 東急建設株式会社

東京製綱株式会社
 若築建設株式会社

(50音順)

賛助会員

北日本港湾コンサルタント株式会社 | 日本海洋コンサルタント株式会社 | 株式会社建設技術研究所 | 株式会社ドラムエンジニアリング

事務局・相談窓口

JFE建材株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-2-70(品川シーズンテラス11F) TEL.03-5715-7640

東京製綱株式会社

東京都中央区日本橋3-6-2(日本橋フロント) 電話 (03) 6366-7788

高潮・津波バリアー研究会とは津波漂流物で失われる大勢の命と財産を救うために漂流物を捕捉する装置や避難する装置を研究する港湾土木、建設資材、鋼構造の専門家からなる異業種研究集団です。